

科目名	地域連携実習 2						年度	2026	
英語科目名	Regional Cooperation Practice 2						学期	通年	
学科・学年	建築学科 3年次	必/選	選	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	天野 奈緒	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 地域貢献活動を通して地域の人や来場者と直に接することにより、まちづくりに対する考え方を学ぶことができる。 イベントなどを体験することにより、構築力を身に着けることができる。									
【科目の概要】 企業や学校のイベントに参加し、企画の進め方を学んでいく。 地域のボランティアを体験し、ボランティア意識を高め問題発見の力を身に着けていく。									
【到達目標】 A. 大田区や川崎市などの地域・企業・学校などのイベントに参加し、企画の進め方を学んでいく。 B. また地域のボランティアなどの体験を通して、ボランティア意識を高め問題発見の力を身に着けていく。									
【授業の注意点】 率先して自分の役割を見つけること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	率先して能動的に参加できる。		受動的にはあるが参加できる		あまり参加できていない。				
到達目標 B	率先して能動的に参加できる。		受動的にはあるが参加できる		あまり参加できていない。				
到達目標 C									
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 配布資料									
【参考資料】 配布資料									
【成績の評価方法・評価基準】 期日内にすべての成果物（レポート）を提出する。 評価はルーブリックにもとづいて行い、指導教員等により講評会において評価を行う。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		地域連携実習 2			年度	2026
英語表記		Regional Cooperation Practice 2			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	準備作業	材料等の発注	1 材料等の発注	使用材料などの発注をすることができる	2	
2	準備作業	材料等の確認	1 材料等の確認	購入材料等の確認・整理することができる	2	
3	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
4	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
5	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
6	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
7	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
8	準備作業	加工作業	1 加工作業の実施	イベントに向けて加工作業をすることができる	2	
9	準備作業	加工作業	1 加工作業の最終確認	加工作業の最終確認をすることができる	2	
10	前日準備作業	前日準備作業	1 イベント最終チェック	イベント全体の最終確認	2	
11	地域貢献活動	イベント	1 イベント活動	イベント活動の実施をすることができる	2	
12	地域貢献活動	イベント	1 イベント活動	イベント活動の実施をすることができる	2	
13	地域貢献活動	イベント	1 イベント活動	イベント活動の実施をすることができる	2	
14	まとめ作業	レポート作成	1 成果と反省	イベントの成果と反省のレポート作成ができる	2	
15	発表	発表	1 最終報告	各イベントごとの報告ができる	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等